

圃場内の地下水位を簡易に測定できる 簡易地下水位測定法

目的と特徴

- 大豆の干ばつや湿害の回避に役立てるため、生産者が安価で、かつ簡易に地下水位を測定する方法を開発しました。
- 市販のラセン式穴掘り機を切断、延長することで約1mの細い縦穴を掘ることが可能となります。
- 施工した縦穴によって、栽培期間中いつでも地下水位を直接確認することができます。

地表面を見ただけでは
地下水位は推測しづらい



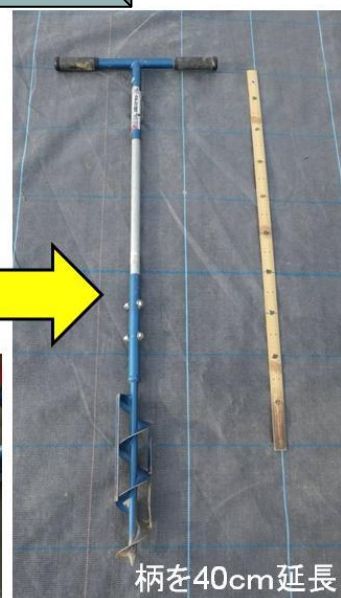
市販の
穴掘り機で
地下水位が
肉眼で
判断可能に



ラセン式穴掘り機の作成



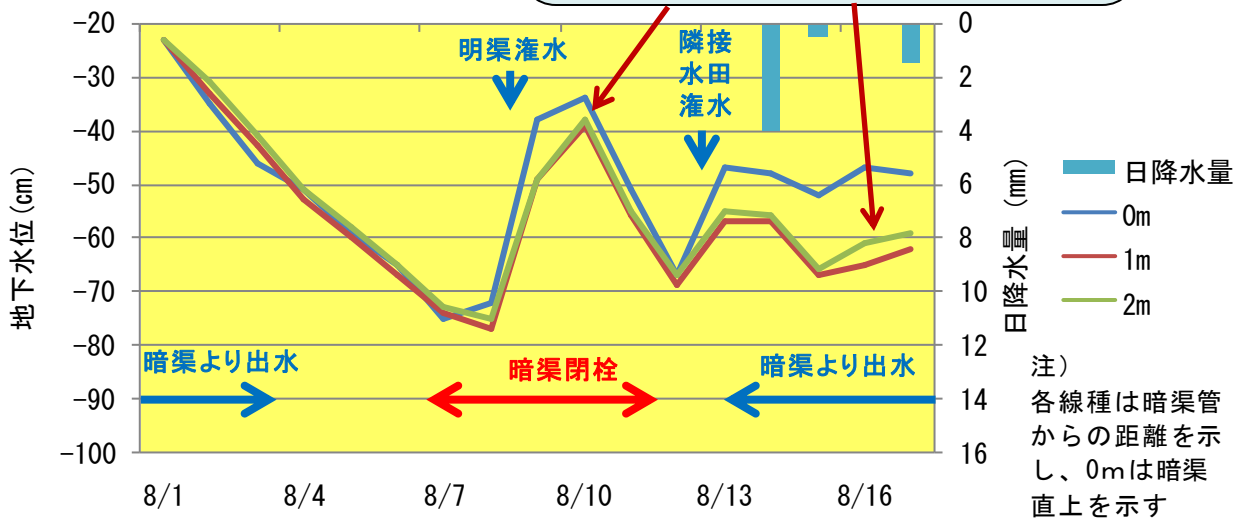
ボルト留め



成果

- 7,000円程度で、1mの縦穴を掘れるラセン式穴掘り機が作成できます。
- 側面に複数穴をあけた直径60mmの塩化ビニール管を縦穴に入れると、長期間地下水位を測定できます。

水の侵入により 地下水位の上昇が確認



灌水及び降雨条件による地下水位の変化

発泡スチロールを使えば一目で地下水位を把握



対象作物、普及対象

- ・大豆、全国

必要な道具

- ・金属切断機、穴あけドリル（所持していない場合は、最寄りの板金屋などにお問い合わせください）

関連HP（成果情報）

<http://www.ari.pref.niigata.jp/nourinsui/seika12/katuyou/03/120203.html>

<http://www.ari.pref.niigata.jp/nourinsui/seika10/hukyu/04/100104.html>

その他

- ・地下水位制御システムは迅速な排水・地下灌漑機能を有しますが、これらの機能は経年的に劣化する場合があります。そのため、測定した地下水位に応じた管理を確実にを行うため、播種前に周囲明渠および弾丸暗渠を施工するようにして下さい。